



# FAS 住まい通信

発行責任者  
㈱福地建装  
北斗市中野通 324  
0138-73-5558

## ～寒い家の要因は隙間と窓ガラスにある～

### ◆◆ 温暖地は乾燥が身体の熱を奪う ◆◆

一年で最も寒い時期を迎えていますが、日本列島は沖縄以外の何処へ行ってもこの時期は同じ寒さを感じます。氷点下の日々が続く北国では外部湿度（相対湿度）がいつも80%を超えています。さらに、家屋内は常に23℃以上をキープしており、寒さの質が温暖地と異なります。

逆に、氷点下にならない温暖地では湿度（相対湿度）が30%にまで低下し、この時に人の身体から猛烈に水分を蒸発させて体温を奪います。つまり北国と異なる寒さを感じる事になります。

私達、人間の体感温度はこの湿度（相対湿度）によって大きく異なります。

### ◆◆ 家の温熱環境とは ◆◆

氷点下の気温では寒さと言うよりピリッとした痛さを感じ、温暖地の冬では身体から精気を奪うような底冷えを感じると言います。いずれも家の気密と断熱性能で解決出来ます。

新築の場合、一般に言われている高气密高断熱と言われる性能は、家の温熱環境を保持する性能の一部であり、他に調湿性能、日射熱の遮蔽性能、蓄熱性能、輻射熱量なども必要な性能なのです。しかし、多くの家づくりにおいて高气密、高断熱だけが注目されていますが、高气密、高断熱にすればするほど、付帯する性能が多くなるのです。

### ◆◆ 既に出来上がった家の場合の対応 ◆◆

「住んでいる家がとてつもなく寒いので何とかして欲しい。」という依頼があります。

誰しも行う一番安易な方法は暖房機の容量を大きくする事です。

既存住宅の場合、壁や床を剥がして断熱材の補充や気密フィルムの張り直し

をするのは困難です。そこで、サッシのガラスを断熱仕様に取り替えるだけで相当な寒さ対策となります。また引き違いサッシの場合、合わせ目に貼り付ける隙間埋めグッズがホームセンターで販売しており、それなりの効果があります。出来たら窓そのものを断熱気密サッシに取り替えたいものです。

次に自然換気口にグラスウールなどの断熱材を詰め込んで塞ぎ、熱交換式の換気扇を取り付ける方法があります。

### ◆◆ 熱損失係数（Q値）は住んでから実感する ◆◆

外気温がマイナス2℃の時、家の中を23℃に維持するには、その気温差25℃に、家の熱損失係数（Q値）とその家の面積をかける事で暖房熱量を計算できます。この熱損失係数には隙間や換気量、そして窓ガラスからの放熱も含まれています。

家づくりの際は、外観や間取り、キッチンセットや家具など目に見える部分では心踊る楽しさを満喫できます。そのような家づくりの楽しみ方をしてる人に、このQ値などを指摘しますと、とたんに不機嫌になります。多くの方々は、壁の中に入る断熱材や気密方法などは視野に入らないのです。しかし、この壁の中に隠れる目に見えない高气密高断熱などの温熱環境を無視しますと、住んでから大きな悔いを残す事になります。

家の温熱環境の保持は、単に暖かいだけでなく、住む人の健康、冷暖房費用の軽減、省エネ地球温暖化防止、家の寿命など、社会的にも大きな意義のある事なのです。

## 冬の知恵袋

### ～みかんの皮を掃除に使う～

みかんの皮は掃除に使えるんだよ。例えば、子どもがいたずら書きしたマジックの汚れは、皮の外側を使ってこすれば簡単に汚れが落とせるんだ。他にも、革靴の手入れにも使えるんだ。革靴の場合は、皮の内側で汚れを取ってから、皮の外側でツヤを出して仕上げるといいんだよ。

あと、お風呂に入ると美肌効果も期待できるんだよ。

